

市長あいさつ

皆さま、こんにちは。

本格的な夏を迎えまして、多くの小学校・中学校では、夏休み期間に入っております。子供たちだけで外出をする機会も多くなります。水の事故にどうぞご注意くださいと存じます。

市教育委員会では、取手市立の小学校2校で「海の安全教室」と題しまして、茨城県水難救済会及び茨城県海上保安部のご協力のもと、海や川で流された際に、着衣のままあおむけになって浮かぶ「背浮き」などの体験授業を実施しました。

今一度、ご家庭でも、水の事故への注意喚起をお願いしたいと存じます。

さて、新型コロナウイルス感染症でございますが、新規感染者が全国的に増加しています。皆さまには改めまして、今できる感染症対策の徹底をお願いしたいと存じます。

ワクチンの接種が、まだお済みでない方は、感染や重症化予防のため、速やかな接種をお願いいたします。

また、熱中症にご留意頂きながらマスクの適切な着用など、基本的な感染症対策の再点検と徹底をお願いしたいと存じます。

それでは、本日の発表事項に移ります。

はじめに、ママのからだところのケア教室の開催についてで

ございます。

妊娠・出産・産後につきましては、ホルモンバランスのくずれや身体の変化が起こりやすく、女性にとって不安定に陥りやすい時期となります。また、昨今のコロナ禍によります感染不安・外出自粛によりまして、子育て中の女性たちの孤独・孤立感を深めているところでございます。

市では、そうした女性の皆さんが気軽に参加できるよう、オンラインを中心としました、専門家による運動・相談一体型の健康教室を開催いたします。

期間につきましては、オンラインでは、8月24日から11月30日までの毎週水曜日、午前11時から11時50分まで、また、対面では、取手ウェルネスプラザ 健康スタジオを会場といたしまして、毎月1回、午前10時から11時まで開催をいたします。

対象は、継続して参加できる妊娠第16週から産後3年までの方で、先着20人となります。費用は500円でございます。

内容は、心身のリフレッシュ、リラクゼーションを目的としたストレッチなどで、産前産後のからだの変化や離乳食、子育て全般に関するミニ講座も実施をいたします。

専用申込サイトから受付を行ってまいりますので、体力向上とともに、母親同士のコミュニティの交流を図り、メンタルヘルスの向上に、是非、ご参加いただきたいと思います。

次に、第50回記念企画展「目で見てふりかえる取手」開催についてです。

市埋蔵文化財センターでは、平成11年に開館して以来、企画展を開催してまいりました。

この度、50回目を迎えます記念の企画展「目で見てふりかえる取手」を、8月9日 火曜日より10月2日 日曜日まで開催をいたします。

企画展では、江戸時代から現代にいたる郷土の歩みを、絵画・絵図・地図・写真・絵はがきなどの視覚に訴える資料から見てまいります。

また、会期中の9月10日 土曜日には、歴史講座「移り変わるふるさとの風景」を取手ウェルネスプラザにて開催いたします。

企画展、歴史講座はいずれも無料ですが、歴史講座につきましては、定員150人で事前申込み制となります。申込方法につきましては、市ホームページや広報とりででお知らせをしていきます。

江戸時代から現代にいたる郷土 取手の歩みを目で見て、振り返ってみてはいかがでしょうか。

次に、取手市中学生バスケットボールサマースクール開催についてでございます。

近年、国内男子プロバスケットボールリーグ Bリーグの開催や、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催によりバ

スケートボール競技への注目が集まっている中、取手市の中学生のレベルアップ、また指導者のスキルの向上を目的といたしまして、8月11日 木曜日・祝日に江戸川学園取手中・高等学校体育館を会場にサマースクールを開催いたします。

取手市出身であり、日本リーグコーチオブザイヤーの受賞など、コーチとして様々な功績を残されました廣瀬昌也氏が代表を務めておられます「シードソレイユ取手」と共催して実施をいたします。

また、特別招待選手といたしまして、地元、取手市立藤代南中学校を卒業されました、茨城ロボッツ 鶴巻啓太選手をお招きし、交流会を予定しております。

プロバスケットボール選手に接することのできる貴重な機会ですので、是非ご参加をいただき、地域や個人のレベルアップにご活用いただければと存じます。

以上で、私からの説明を終わります。